

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

より安全で快適な社会作りに全力で貢献し、技術を磨き誠実にものづくりを行う。

環境配慮型製品
90%

CO2削減量
1,720t

② 中長期の経営戦略

1. 脱炭素への取り組み拡大

令和6年10月からエシカルコンクリート「TUTUMU」を使用。高炉スラグ微粉末により二酸化炭素排出量を大幅削減。

2. ICT活用による新サービス開発

「Tateyakusya」により製品在庫・出荷状況をリアルタイム提供。顧客利便性向上と新たな情報価値を創造。

3. 3D技術による製品開発

3D技術で試作・改良を実施。複雑構造の視覚化で問題早期発見と精度高い製品開発を推進。

③ 対処すべき課題

① 持続可能社会への対応

- ・ SDGs及び温室効果ガス排出削減への対応が不可欠
- ・ 脱炭素に向けた技術革新が重要

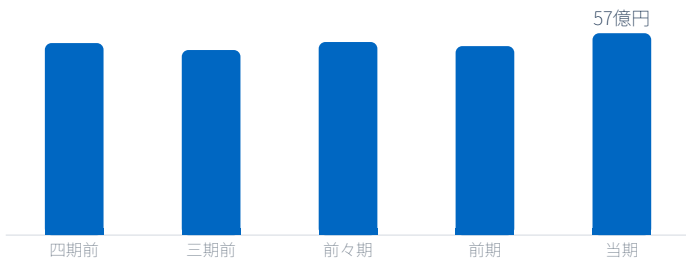
② 新技術活用による競争力強化

- ・ ICTやAI等の先進技術導入による省人化・効率化
- ・ 既存製品改良による利便性向上と新市場獲得

面接で使えるポイント

- ・ 昭和14年創業以来、プレキャストコンクリート製品で社会インフラ整備に貢献してきた実績。
- ・ 令和6年10月から導入したエシカルコンクリート「TUTUMU」で脱炭素化を推進している点。
- ・ 「Tateyakusya」や3D技術など、ICTと新技術を取り入れた新たな価値創造への挑戦。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに

当社及び関連会社2社で構成され、プレキャストコンクリート製品の製造・販売を単一の

主力事業・セグメント

・ガラス・土石製品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

46点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 42.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

